

# 新規就農者を倍増させ、高い定着率を維持する たむら型就農支援体制

県中農林事務所田村農業普及所

## 1. 背景

- ・ たむら地域は阿武隈山系に属する中山間地域で、他産業に従事する人も多く、他地域と比較し、農業の担い手確保に苦慮していた。
- ・ 平成28年5月、普及所及び管内3市町、JA等で構成される就農支援組織「たむらの新・農業人サポート協議会」及び「田村地域就農支援プロジェクト」が設立され、新規就農者の確保・育成に取り組んできた。

たむらの新・農業人サポート協議会  
【事務局：普及所】

田村農業普及所

JA福島さくらたむら統括センター  
田村市 三春町 小野町  
各市町農業委員会  
(株)JAアグリサポートたむら  
田村地方農業士協議会

JA担い手サポートセンター

田村地域就農支援プロジェクト  
【事務局：JA】

図1. 就農支援組織図

## 2. ねらい

- ①各組織の役割を整理し、たむら型就農支援体制を構築する。
- ②就農者や研修生を確保に向けたイベントを開催し、新規就農者を増加させる。
- ③就農支援組織による担い手支援を強化し、就農5年後の定着率90%以上を維持する。

## 3. 活動内容

### ①就農支援組織体制の改善

- ・ 支援チームを設置し、就農相談窓口を明確化
- ・ 定期的な会議開催
- ・ 2組織の役割分担を明確化



写真1. 支援チーム員会議

### ②新規就農者の確保

- ・ 予約制の就農相談会の開催
- ・ 就農フェアへの出展
- ・ お試し就農体験の開催
- ・ 現地見学会の開催



写真2. 就農フェア



写真3. お試し就農体験

### ③若手農業者の育成

- ・ 支援チームによるほ場巡回
- ・ 座学講座の開催
- ・ 認定農業者への誘導



写真4. ほ場巡回



写真5. 座学講座

## 4. 活動成果

### ① たむら型就農支援体制の構築

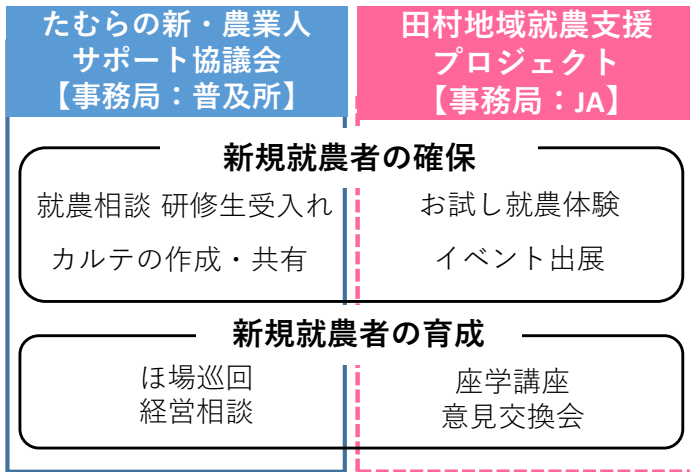


図2. たむら型就農支援体制

### ②-1 就農相談件数の増加

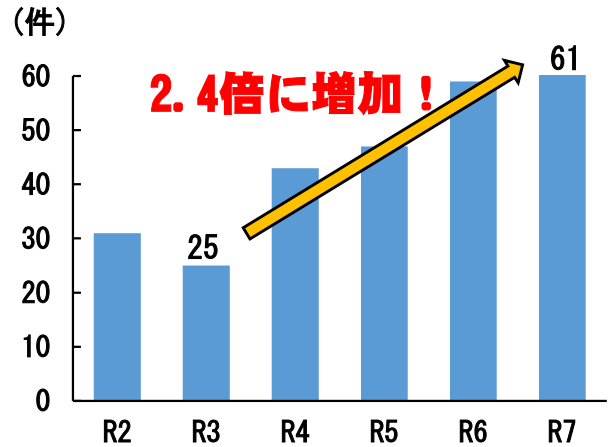


図3. 就農相談件数の推移

### ②-2 研修生の増加

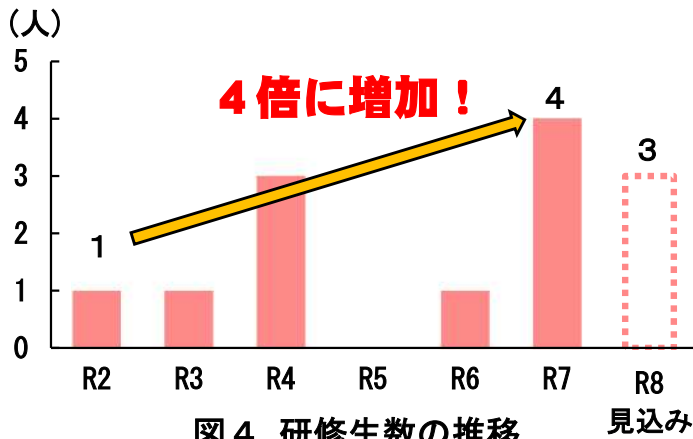


図4. 研修生数の推移

### ②-3 新規就農者の増加

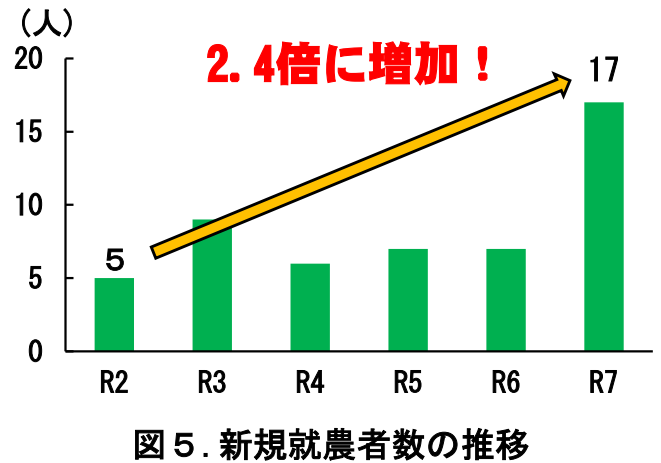


図5. 新規就農者数の推移

### ②-4 認定新規就農者の増加

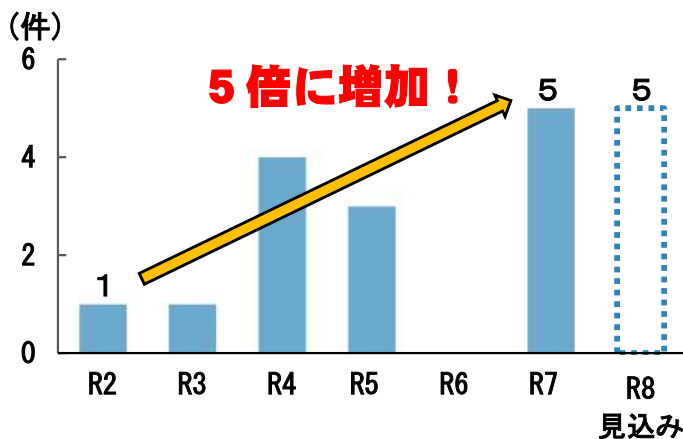


図6. 青年等就農計画認定数の推移

### ③ 就農5年後の定着率90%以上の維持

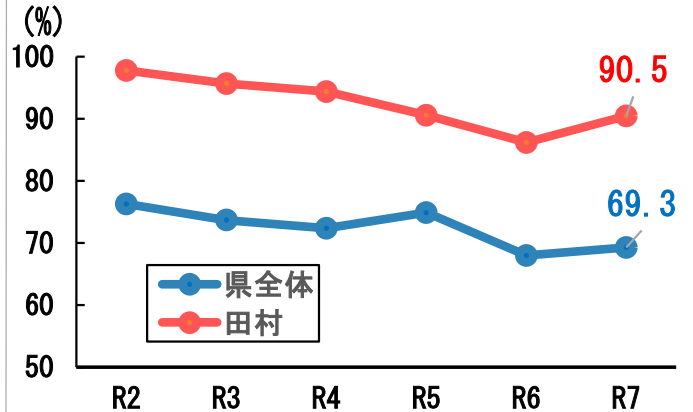


図7. 就農5年度定着率の推移

## 5. 今後の活動・方向性

- ・ たむら型就農支援体制の維持、ブラッシュアップ
- ・ 雇用就農希望者への相談対応体制づくり
- ・ 水稻や畜産農家の後継者不足に対応するための経営継承マッチングの仕組みづくり
- ・ JAトレーニングファーム設立によるピーマン産地の発展